

# 資料 資料

---

## 地元新聞 東日本大震災関連主な見出し一覧



日	新聞名	面	タイトル(表記形)	サブタイトル名(表記形)
12	福島民報	13	福島第一原発の緊急事態宣言	深刻な冷却機能低下
13	福島民報	1	福島第一原発で爆発 放射性物質 拡散か	燃料一部溶融
13	福島民報	14	地震対策 もろさ露呈	福島第一1号機 冷却装置働かず 津波で非常電源 水かぶる
13	福島民友	1	国内初の炉心溶融	放射性物質を検出 第一1号機 建屋爆発、4人けが 半径20キロ避難指示拡大
14	福島民報	2	20キロ圏 退避誘導	自衛隊10万人規模「情報 迅速に開示」
14	福島民報	3	被ばく避ける注意点	マスク、帽子着用を
14	福島民友	14	放射線測定検査に殺到	
15	福島民報	15	「原発難民」疲労濃く	相次ぐ福島第一爆発 ガソリンなく避難断念 見えない恐怖との闘い
15	福島民友	19	また爆発 県民に衝撃 福島第一原発	「せめて正しい情報を」 東電に不信感強まる
16	福島民報	1	高濃度放射能漏れ	屋内退避30キロに拡大 福島第一原発 2号機損傷、4号機爆発
16	福島民報	2	放射能 福島、通常の478倍	県「健康に影響はない」
16	福島民友	2	放射線監視を強化 県内15カ所	福島の測定値 胸部撮影時の半分
16	福島民友	2	食糧運搬車も通行許可	東北道などの緊急交通路
17	福島民報	1	福島第一 原発危機 依然続く	3号機白煙、4号機また火災 きょうにも地上から注水 重大損傷「可能性低い」
17	福島民友	2	福島市の水道水から放射性物質	微量、健康に問題なし
17	福島民友	3	最悪「レベル7」にも 米シンクタンクなど指摘	東京まで拡散可能性
17	福島民友	15	「風評」物資確保阻む	退避範囲外も 引き返すトラック
18	福島民報	2	3、4号機の新たな写真公開 東電	
18	福島民友	2	ヨウ素剤	安易な服用で副作用も
18	福島民友	7	県HPアクセス急増	環境放射能測定値 ツイッターで話題
19	福島民友	2	環境放射能 県北で依然高い数値	気象条件で変動も 健康に問題なし
20	福島民友	1	双葉の2200人 埼玉避難	町全域が避難指示 役場機能ごと移転
20	福島民友	14	放射線量基準値超え 県産乳、打撃の恐れ	買い控えや風評被害警戒
21	福島民報	2	ウクライナ農業放射線研究所 ラザレフ副所長に聞く	農作物の影響 農業用水の監視大事 消費者はパニック避けて
21	福島民友	15	放射能対応「冷静に」	「普通の生活問題ない」 いわき 被ばく医療専門家 解説
22	福島民報	1	乳児は摂取制限厳しく	厚生省通知
22	福島民報	1	ハウレンソウとカキナ 本県など4県、出荷停止	政府
22	福島民報	2	被ばく線量にらみ復旧 第一原発	苦渋の限度引き上げ 全面マスク、防護服で作業 基準に「特例」
22	福島民報	2	第一、第二原発津波は14メートルか	
22	福島民報	3	原発終息 復興の条件 佐藤知事に聞く	県内で統一選 無理
22	福島民報	3	双葉郡8町村役場機能を移転	
22	福島民報	14	「福島から…」宿泊拒否	旅館業法違反 厚生省が指導要請
22	福島民報	14	県放射線健康リスク管理アドバイザー 長崎大大学院 医歯薬学総合研究科長 山下俊一氏に聞く	「健康上 心配ない」 時間とともに数値低下
22	福島民友	1	第一原発事故 3号機発煙で作業中断	危機脱却の動き足踏み 外部電源は相次ぎ復旧
22	福島民友	3	県民の不安、疲労極限	知事「トリプル災害だ」 健康を最優先に 一刻も早い復旧へ

日	新聞名	面	タイトル(表記形)	サブタイトル名(表記形)
23	福島民報	1	5市町村で制限超	県内水道水、ヨウ素検出
23	福島民報	15	追い打ち 県内農家悲鳴 原乳・ホウレンソウ出荷停止	「やりきれない」国、東電に補償要求
23	福島民報	15	県産野菜など 対象外でも返品相次ぐ	風評被害、拡大の恐れ
24	福島民報	1	県産葉物など 摂取制限	放射性物質 11品種基準値超え
24	福島民報	15	Q&A 放射性物質含む食品摂取	内部被ばくの恐れ
24	福島民友	1	県産野菜の摂取制限 期間「当分の間」	ホウレンソウ、キャベツ、ブロッコリーなど 政府発動 放射性物質 基準値超え
25	福島民報	1	県内避難者 旅館・ホテルで受け入れ	仮設住宅設置まで 県が宿泊費負担
25	福島民報	14	風呂、心配なし 飲料水、生活用水 Q&A	妊婦も通常の生活を
25	福島民報	14	県産野菜 返品相次ぐ	一部出荷停止が影響
25	福島民友	1	第一原発作業中 3号機で3人被ばく	2人搬送 足に放射性物質
26	福島民報	2	続くトラブル 出口見えず 原発危機2週間	長期戦の様相 高い放射線量 拡大懸念
26	福島民報	2	原発危機「レベル6以上確実」	海外専門家 スリーマイル超す
26	福島民報	14	農作物の作付けは 地表を耕さないで	放射線の質問に回答 問い合わせQ&A
26	福島民友	1	第一原発事故 20～30キロ圏 自主避難促す	官房長官 生活維持困難と判断 政府、避難指示も検討「混乱招く」批判の声
26	福島民友	2	発がんリスク議論	安全評価めぐり食安委
27	福島民報	14	畑、家畜…どうする「死ねと言っているのと同じ」	一番重要な時期の農家 田村 牛のため残る 畜産業者 川内
27	福島民友	1	避難、屋内退避の双葉郡 8町村 行政機能回復へ	県 各種手続き再開支援 離散住民の状況把握も
27	福島民友	1	乳児の水道水摂取制限	郡山、伊達、川俣で解除
27	福島民友	2	「証明書」有無で混乱	避難住民に戸惑い 放射線検査 義務付け避難所も
28	福島民報	1	30キロ圏外 ハウス野菜7品「安全」	放射能暫定基準値下回る 県、販売強化を要請
28	福島民友	2	水道水 乳児の制限値超えるヨウ素	伊達で再び摂取制限
28	福島民友	15	「一時帰宅」に動揺 被害、空き巣心配	原発周辺避難住民「早く確認したい」
29	福島民報	14	小児の甲状腺被ばく問題なし	いわきで調査
29	福島民報	14	がんセンター緊急会見 一般市民「問題ない」	正しい知識で冷静に
29	福島民報	15	農水相 農家への仮払い検討	「出荷委停止で自殺者」受け
29	福島民友	2	放射性物質 基準値下回る14品目	県が地産地消強化
30	福島民報	1	原発30キロ圏内 5万8000人失業の可能性	福島労働局 480事業所に影響 20キロ圏内 2700事業所、事実上休業
30	福島民報	1	燃料棒溶融裏付け プルトニウム検出	深刻さ浮き彫り 水排出の長期化示唆 東電
30	福島民報	15	放射能、過剰反応止まらず 検査証明なく入所拒否	神奈川の施設 檜葉からの女性に
30	福島民友	2	「十分に安全」魚介類に問題なし	水産庁、冷静対応呼び掛け
30	福島民友	14	福島医大入学辞退11人	原発事故が理由は1人
30	福島民友	15	放射線量高く収容断念	県警 原発から5キロ、男性遺体
31	福島民報	2	半数以上で規制値超す	県内産野菜モニタリング
31	福島民友	1	避難区域 立ち入り禁止へ	県が「計画区域」指定要請
31	福島民友	3	東電に重い“十字架” 第一原発廃炉	「完全終結 50～100年」 途方もない時間と資金

日	新聞名	面	タイトル(表記形)	サブタイトル名(表記形)
1	福島民報	2	冷温停止まで数カ月 第一原発	作業難航、長期戦は必至
1	福島民報	13	県内「二次避難」きょうから	被災者、旅館・ホテルに移動
1	福島民友	1	飯館、避難基準超す	IAEA土壌を調査、官房長官「避難必要なし」
1	福島民友	2	地下水を放射性物質検査	飲料業界が安全管理強化
1	福島民友	3	住民の健康診断 検討	原発30キロ圏内で官房長官
1	福島民友	16	分析待つ稲作農家	「売れるのか」尽きぬ心配、県が土壌調査 開始
1	福島民友	16	原乳廃棄、毎日200トン	「せっかく搾ったのに」補償不透明、嘆く酪農家
2	福島民報	3	雑草や土からセシウム検出	飯館、浪江、川俣
2	福島民友	1	原発「長期戦を覚悟」	「復興構想会議」創設へ 首相、大連立呼び掛け
3	福島民報	14	飯館、乳児の摂取制限継続	水道水調査
3	福島民友	2	放射線量 国へ基準明示 要請	学校生活で県教委、保護者に安心提供
4	福島民報	1	県内小中学校、幼稚園、保育所 あすから放射線量測定	原発20キロ圏外1,400カ所 安全対策に活用
4	福島民報	3	シイタケから放射性物質	いわき産、出荷自粛要請
4	福島民友	4	二次避難が本格化	双葉町 猪苗代に330人移動へ、広野町 いわきや県南に分散、浪江町 親子ら中心に岳温泉
5	福島民報	14	飯館村 乳幼児、乳幼児、妊婦 村外避難を	高濃度地区、支援チーム助言
5	福島民友	1	原発20キロ圏外 県内の小中、幼稚園、保育所 1,428カ所 放射線を緊急測定 きょうから3日間	保護者の問い合わせに対応、公立小中校 あすから新学期、相双地区・郡山市除き
5	福島民友	2	低濃度汚染水 海に放出、汚染水処理手詰まり	苦渋の「非常手段」
5	福島民友	2	県、魚介類の線量調査へ	第一原発ドキュメント
5	福島民友	14	コウナゴから高濃度ヨウ素	厚労省、魚も基準値検討
6	福島民友	2	研究者が線量推計「避難や退避必要」	飯館の一部地域
6	福島民友	13	30キロ圏の避難計画整備	政府、原発事故拡大に備え
6	福島民友	16	小中学校の放射線量測定	1,428カ所、県HPで公表へ
7	福島民報	3	高い数値に困惑、土壌調査	農家や自治体懸念「作付け遅れれば1年棒に」
7	福島民報	3	基準値の44倍	放射性セシウム 大玉のホウレンソウ
8	福島民報	1	漁業停止 長期化	県下漁協組合長会議「安全性確認まで」
8	福島民報	3	「牛、いずれ全滅」原発20～30キロ圏	生産者、悲痛な声 国、いまだ見解示さず
9	福島民友	1	放射性物質基準値超え、汚染土壌、作付け制限	政府方針、東電 コメ農家を補償、原発30キロ圏内を対象
9	福島民友	3	原発襲う大きな余震 安全性に多くの課題	冷却機能保持 非常用電源が「命綱」
10	福島民報	5	県内外へ4万4700人「戻りたい」 原発事故、故郷奪う	双葉町民 募る不安 帰宅は… 補償は…
10	福島民報	7	コウナゴ 暫定基準超、本県沖初めて	ハウス野菜全て暫定基準下回る 県が発表
11	福島民報	3	Q&A放射性物質 今後も拡散？	微量の放出 続きそう
11	福島民友	15	東電賠償金 対象、額とも空前の規模	指針づくり 難航必至
12	福島民報	2	汚染水処理は前途多難	「冷温停止」へ課題多く
13	福島民報	1	30キロ圏外でストロンチウム	
13	福島民報	15	県放射線健康リスク管理アドバイザーの神谷研二氏 教育関係者に影響説明	屋外実習、部活動控えて

日	新聞名	面	タイトル(表記形)	サブタイトル名(表記形)
13	福島民友	2	飯館の妊婦ら福島に避難へ	きょうから
13	福島民友	19	最悪の事態、県民悲痛、「レベル7」引き上げ	「東電に裏切られた」、避難住民「見通し甘い」、観光業「甚大な被害」
14	福島民報	1	放射線量 年積算10ミリシーベルト、登校目安	安全委 本県学校利用で見解、県「コメントできない」
14	福島民報	1	原発周辺「20年住めない」	首相が発言、その後否定
14	福島民報	1	17地点、毎時10マイクロシーベルト超	県の緊急放射線量調査、705地点結果公表
14	福島民報	17	放射線基準で学校混乱	屋内授業を自粛 部活動屋内 行事中止
14	福島民友	2	学校の土壌数値 山木屋小(川俣)最高	放射性物質、県が小学校20校調査
15	福島民友	2	「まさか会津産まで」ホウレンソウ基準値超え	他の野菜は 生産者不安
15	福島民友	2	南相馬市 コメ作付け見送り	制限外地域含む全域
15	福島民友	19	サテライトか…転校か…	避難高校生、悩みの「春」「通えるけど不安」「部活動やりたくて」
16	福島民報	1	原発事故賠償金、仮払い1世帯100万円	東電正式発表 単身75万円 月内支給へ 巨額、長期…新機関設立浮上
18	福島民友	1	原発安定に6～9か月 福島第一	段階別60の対策 東電、収束へ工程表 会長、社長辞任の意向
19	福島民報	1	第一原発 2号機プール燃料損傷か	収束工程表に遅れも
20	福島民報	1	放射線量 再調査、13校・園の屋外活動制限	文科省が暫定基準、数値下回れば解除も
20	福島民報	3	計画避難指定 首相、飯館村長におわび	
20	福島民報	17	帽子、マスク着用求める 福島市	対象外の学校も戸惑い
20	福島民友	1	放射線量で文科省、屋外制限3.8マイクロシーベルト以上	学校活動で指針 13校対象、夏休み終了後めどに見直し
20	福島民友	2	22校にサテライト 県教委設置	相双地区の県立高8校、73% 2,373人 県内選択
20	福島民友	3	県内外へ避難の県民	所在不明3万人 役場移転で把握できず
21	福島民報	18	車で送迎目立つ	屋外活動制限の13校・園
21	福島民友	1	20キロ圏内立ち入り禁止 「警戒区域」22日指定	一時帰宅は2時間程度
21	福島民友	3	放射性物質、体への影響は？	蓄積すれば高まる危険性
22	福島民友	2	原発周辺 100マイクロシーベルト超、2～3キロ地点の大熊 文科省調査	20キロ圏放射線量初公表
22	福島民友	16	ペット連れ出しを検討	環境省
23	福島民報	15	県、47カ所 再調査	放射線量3.4マイクロシーベルト超の学校、公園
23	福島民報	15	放射線の質問相次ぐ	屋外活動制限、郡山・伊達で説明会
23	福島民友	1	飯館、葛尾、浪江と川俣、南相馬の一部 計画的避難1万人	政府指定、来月下旬めどに完了
25	福島民報	1	警戒区域、家畜きょうから殺処分	県、所有者の同意得て
25	福島民友	1	県、放射線量再調査、公園5カ所 基準上回る	福島など4市、利用制限
26	福島民報	3	飯館村、役場機能 飯野移転へ	臨時行政区長会議、村長が方針
26	福島民報	3	町外一時避難可能性高まる	川俣の山木屋
26	福島民報	18	原発風評 旅館・ホテル直撃 キャンセル68万人	県内、損害74億円 国に補償求める声
26	福島民友	17	公園利用制限で看板	県内4市、市民に注意喚起
27	福島民報	18	郡山市、きょうから表土除去	放射線量高い28校庭・園庭
28	福島民報	27	伊達市も表土除去へ	福島市、国に処理法提示要望

日	新聞名	面	タイトル(表記形)	サブタイトル名(表記形)
1	福島民報	1	児童福祉施設 4カ所で基準超え	325施設、環境放射線調査
1	福島民報	13	原発関連 出版相次ぐ	責任追及と防護知識主眼
1	福島民報	16	緩い基準 激しい批判	学校の放射線量 内閣参与辞任の一因に
1	福島民報	16	文科省の放射線量基準、年間20ミリシーベルト、毎時3.8マイクロシーベルト	
1	福島民友	1	学校制限基準、2時間で「妥当」判断	原子力安全委、正式な委員会開かず
1	福島民友	2	牧草の放射性物質、計7カ所 基準上回る	中通り、相馬 県の測定結果、酪農家に利用自粛要請
1	福島民友	3	川俣・山木屋地区、子ども世帯を優先、計画的避難	小・中学校から、将来考え 決断する家族、「無職無給」いつまで、先の見通し求める住民
1	福島民友	3	県の原子力損害賠償窓口、初日は問い合わせ99件	引越越し、家財費用相談多く
1	福島民友	16	「年20ミリシーベルト」基準設定 割れる意見	学校屋外活動制限、除染へ政府姿勢転換も
1	福島民友	16	母乳から微量放射性物質	検出7人、「乳児に影響ない」
2	福島民報	3	飯館で酪農休止	農家決定、全乳牛処分へ
2	福島民報	3	山菜初、福島のコゴミなど	基準超す放射性物質
2	福島民友	1	汚泥から高濃度セシウム	下水処理場(郡山) 雨で混入か
2	福島民友	2	「20ミリシーベルト」で相談が急増	県の窓口
2	福島民友	3	9日にも避難開始	川俣、山木屋で住民説明会
3	福島民報	19	避難移転 資金、補償は 飯館 事業者	不満渦巻く、村と政府説明会 金額一切示されず、対策室長「事業所回り支援」
3	福島民友	1	県、線量マップ初公表	中通り南北に低濃度滞留
3	福島民友	1	福島原発・災害連鎖、3.11から、失われた暮らし④	双葉町民 転々、原発収束 願い続け、不安定な避難生活
3	福島民友	3	第1原発 工程表、汚染水処理が焦点	高い線量 収束作業の壁
3	福島民友	16	学校の制限基準「安全ではない」	ノーベル賞の米医師団
4	福島民友	1	海底土に放射性物質	第一原発沖、通常の100~1000倍
7	福島民報	1	作業員が建屋内に	第一原発1号機 水素爆発後初
7	福島民報	2	3号機 原子炉の温度上昇	東電、注水増やす方針
7	福島民報	3	タケノコの放射性物質	6市町で基準値上回る
7	福島民報	18	北西30キロ以上、年間100ミリシーベルト超の恐れ	文科省と米の線量マップ
8	福島民報	17	校庭の線量減 本当? 表土と下層入れ替え	戸惑う父母・先生、「仮置きした土どうする」、公共の場 除染考えるべき、「安心できない」訴えも
8	福島民友	3	被災の医療スタッフ、県内に残る医師 戻れぬ古里	新たな就職先へ、「再開する日のため」選択、県医師会が求人あつせん、圏外流出阻止
8	福島民友	17	100ミリシーベルト以下の影響不明	国際基準に疑問の声も
9	福島民報	3	計画的避難区域の飯館、川俣住民に	県、居住先を準備
9	福島民友	3	乏しい情報、放射線予測 公表遅く、SPEEDI	国活用せず、県は人員・機材不足
10	福島民報	2	工程表実現 なお不透明、福島原発事故から2ヵ月	1号機で先行、問題は2号機
10	福島民友	2	コゴミ、タケノコ出荷停止	放射性物質検出、県内山菜で初の指示
11	福島民報	1	警戒区域、初の一時帰宅	川内、54世帯92人
11	福島民報	20	富岡町、役場機能年内にも三春へ	郡山と大玉には支所
11	福島民報	23	わが家 たった2時間、川内 一時帰宅	「思い出」持ち帰る、写真、位牌… 一袋だけ

日	新聞名	面	タイトル（表記形）	サブタイトル名（表記形）
11	福島民友	2	運動施設で線量調査へ	県、子どもの利用多い99カ所
12	福島民報	3	東電賠償仮払い、6,000世帯手続き開始	
12	福島民友	2	上空6～8キロに滞留	放射性物質、線量高く毎時5マイクロシーベルト
12	福島民友	17	大震災2カ月、二次避難 県内1万6,468人	県外3万4千人、所在確認進む
12	福島民友	18	表土除去、保護者 拭えぬ不安	「最良の方法どれ」
13	福島民報	19	県内校庭、表土除去 動き広がる	福島市は埋設法で実施
15	福島民友	1	計画的避難きょう開始	飯舘と川俣・山木屋、福島や町内に約80人
17	福島民友	19	県内学校 放射能で苦心、屋外プール 自粛の動き	国基準示さず、対応待つ市町村、矢祭町など 屋内変更、排水で農業用水影響も懸念、福島施設の洗浄作業
18	福島民友	21	工程表に疑心暗鬼	原発収束目標「信じ難い」、不信募る首長「早期の実現を」、賠償支払い「申請なぜ秋」
19	福島民友	3	原発安定化へ難題次々、汚染水の総量10トン超	2号機 高い湿度の壁、3号機 不安定な温度、4号機 使用済み燃料
19	福島民友	18	プール授業 困難	県内各市、教育長が確認
19	福島民友	18	学校などに線量計配布	1,600施設
21	福島民報	20	20ミリシーベルトに批判相次ぐ	衆院特別委、被ばく基準に専門家
21	福島民友	2	県内初、生茶葉 基準値超える	埼玉産、県が出荷自粛要請
23	福島民報	19	「必ず戻る」決意固く	川俣・山木屋集団避難開始、町長 サポート約束
24	福島民友	19	伊達市、全小中学校 表土除去へ	校庭や私有地に埋める意向
24	福島民友	19	校庭の線量基準 引き下げを訴え	文科省で本県の保護者
25	福島民報	1	2、3号機もメルトダウン	東電解析、圧力容器破損か
25	福島民友	3	汚染チェルノブイリ級か	土壌の大規模除染 不可欠、専門家、原子力委に報告
26	福島民友	4	飯舘村、役場 来月20日移転	飯野(福島)に出張所、条例案可決
26	福島民友	20	12世帯39人「避難希望」	伊達市、順次個別相談へ
26	福島民友	20	県内小中学校 窓閉めて授業、部活生徒ら「暑くてつらい」	郡山、扇風機・よしず来月設置
27	福島民報	1	学校屋外活動制限 年間1ミリシーベルト以下目標	文科省方針県教委に伝達、表土除去に財政支援
28	福島民報	3	5県のJA、計104億円賠償請求	東電に、本県は4億7000万円
28	福島民報	21	揺らぐ基準 学校困惑	安全な線量は、表土除去 一層対策を、処分場確保支援求める、郡山市教委
28	福島民友	1	全県民の健康調査、200万人 長期追跡	放射性物質影響探る
28	福島民友	1	学校線量目標「年間1ミリシーベルト以下」	文科省 表土除去費を補助、学校生活に限定、設定した低減目標
28	福島民友	22	全教室にエアコン設置	伊達市、放射線対策 外気抑える
29	福島民友	1	農地の除染実験開始	飯舘、植物の効果など確認
29	福島民友	1	放射線監視装置はほぼ全滅	津波や停電でデータ空白に、本県含む被災3県
29	福島民友	2	伊達のウメ 基準値超	県が出荷自粛要請、果樹は初
30	福島民報	1	原発事故 収束、年内は絶望的	東電幹部証言、炉心熔融など影響
31	福島民報	1	飯舘で積算20ミリシーベルト超	文科省測定、浪江に続き2地点目
31	福島民友	2	長泥(飯舘)で積算20ミリシーベルト超	文科省測定、赤宇木に次ぎ2点目
31	福島民友	12	来月中旬までに福島市、放射線量計200台を配布	学校や幼稚園、保育所へ、表土除去で線量8割減、2施設

日	新聞名	面	タイトル（表記形）	サブタイトル名（表記形）
1	福島民報	20	本県9998人県外へ転校	5月1日現在 被災の児童生徒、園児
1	福島民友	1	風評被害などで2次指針	食用作物すべて賠償 本県分ホテル、旅館も認める
2	福島民報	2	計画的避難区域の基準 20ミリシーベルト「高すぎる」	仏の汚染調査団体が批判
2	福島民友	2	校庭の線量を再調査	10日まで県内の学校、幼稚園など
2	福島民友	6	2万人超失業の恐れ	警戒区域1年継続で経済損失は5300億円超 業種の4割建設業 東京商工リサーチ
2	福島民友	20	「衣替え」だけど長袖、マスク	
4	福島民報	1	毎時1マイクロシーベルト以上67施設	県内学校施設の放射線調査
4	福島民友	22	全小中学校で表土除去	福島市 幼稚園、保育所も
4	福島民友	23	高線量値 公表せず	国と県 川俣と福島の国道沿い
6	福島民報	3	原発事故 県民健康調査	生かせるか被爆国の経験 広島、長崎60年超す蓄積
7	福島民報	2	地震5時間で圧力容器破損	放射性物質放出従来推計の倍超す 第一原発 保安院解析 深刻さ裏付け
7	福島民友	2	放射性物質マップ作成へ	空間、土壌調査を開始 文科省 県全域と隣県2200カ所
8	福島民報	18	母乳から微量放射性物質	本県7人「乳児に影響なし」
8	福島民報	19	摂取制限野菜を出荷	郡山のスーパーで販売 JAみちのく安達
8	福島民友	1	校舎の除染、県が補助	公、私立、保育施設 今月中にも実施へ
9	福島民友	1	農地5000カ所土壌調査	今月末から年間通じ JA全農県本部
10	福島民報	3	避難長期化先見えず	県内外に5万9000人 「二次」へ移行拡大
10	福島民報	24	ストロンチウム県北にまで拡散	文科省検出 微量だが注意
10	福島民友	1	汚染がれき最終処分場 国が県内に建設意向	知事「認め難い」不快感
10	福島民友	28	ホットスポット拡大の様相	収束見えず住民に不安
11	福島民友	1	第一原発事故 初動を批判	小佐古元参与、辞任直前提出の報告書 住民に「余分な被ばく」小児がん「調査が必要」
12	福島民報	1	子どもの内部被ばく検査 0～5歳先行	全国の測定器活用 県内
14	福島民友	1	校庭表土除去 8月中にも完了方針	県教委 校舎除染は体制整備
15	福島民報	26	2公園、線量基準超	郡山市調査 児童らの利用制限
17	福島民友	23	避難所閉鎖「温かさ忘れない」	相馬、県内で初 仮設入居本格化「本当の生活これから」
18	福島民報	26	市外避難は1150人	福島市 放射性物質の影響か 郡山は小中生・園児766人県内外転出
19	福島民報	1	原発事故 県民健康調査	浪江、飯館、川俣が先行 今月下旬から問診票で線量推定
20	福島民友	1	東北の高速道無料化スタート	休日千円打ち切り
22	福島民友	1	将来保証できない	踏ん張る託児所の苦悩 安全考え外に出せず
22	福島民友	17	東北への修学旅行激減	余震、原発影響 若松「90%以上キャンセル」
25	福島民報	2	放射性物質7年で拡散	福島原発太平洋放出濃度、事故前と同程度
25	福島民報	22	放射線の健康被害懸念	郡山 学校での活動停止を 小中学生14人、仮処分申請
25	福島民報	23	「ホットスポット」点在 福島市一斉線量測定	3マイクロシーベルト以上15地点 住民、早期の除染求める
25	福島民友	2	30万人に小型線量計	県が配布 15歳未満と妊婦に
30	福島民報	1	緊急時避難準備区域 17日めど解除検討	「連絡ない」「根拠必要」県や地元は混乱

日	新聞名	面	タイトル(表記形)	サブタイトル名(表記形)
1	福島民報	1	113世帯に避難勧奨	霊山・月館4地区 年間推定20ミリシーベルト超 妊婦・子どもいる住居も
1	福島民報	30	飯館村内 スーパーなど営業休止	残る村民の生活厳しく
2	福島民友	26	相双、地元就職厳しく	新規高卒者向け求人開始
2	福島民報	18	県外避難者に届かぬ情報、東日本大震災	自治体「格差」埋める工夫
3	福島民友	1	細野原発相 緊急時避難準備区域の解除	近く市町村と協議へ
3	福島民報	23	狙われた警戒区域 窃盗など175件	一時帰宅で被害申告 監視網すり抜け犯行も 県警パトロール強化
5	福島民友	1	全校の線量連続測定	政府方針 本県内、ネットで公表へ
5	福島民友	23	線量気にせず夏休み 県内外受け入れ拡大	鹿児島、宮崎でホームステイ
7	福島民報	1	3.11からの福島、原発大難、放射線との戦い4	積算線量計の配布広がる、被ばく量知りたい
7	福島民友	4	災害廃棄物 県外受け入れ難航	影落とす原発事故
8	福島民報	17	河川6地点でセシウム	県内の放射性物質調査
8	福島民報	19	121保育所 毎時1マイクロシーベルト超	
9	福島民友	1	冷温停止へ新工程表 細野原発相	19日発表 ステップ1「17日達成」
9	福島民友	22	本県の求人4割減 全国で落ち込み最大	12年3月の高卒予定者
10	福島民友	27	行き先見えぬ県産牛 南相馬・和牛からセシウム	叫び悲痛、原因究明求める、価格下落にさらに苦境、対応追われる南相馬市 飼育農家
10	福島民報	3	福島のモモ4点からセシウム 基準値大きく下回る	
10	福島民報	9	震災から4ヶ月 原発避難依然続く 県内外に5万人	
12	福島民友	1	飼料、基準値の56倍 牛からセシウム	県内 全農家510戸 飼育検査へ、避難区域内は全頭検査
12	福島民報	25	放射線測定器貸し出し開始 福島市	
14	福島民報	4	日本の試練、検証・仮設住宅①	買い物・医療難民が続出
14	福島民報	17	子どもと妊婦に線量計を配布へ 本宮市	
20	福島民友	1	県産牛の出荷停止	官房長官「損害賠償は当然」、汚染疑い、流通拡大
20	福島民報	25	学校など37カ所エアコン設置へ 中島村	
21	福島民友	3	多種多様の線量計、精度や感度に限界、機器の違い	生じる誤差、数値提供 行政の使命
21	福島民友	22	小中学校終業式 転校・・・友達と別れ	待望の夏休み 寂しさも、母 苦渋の選択「本当は避難したくない」
22	福島民友	1	南相馬の59世帯指定 「避難勧奨」2例目	政府が4地区 榎原、大谷、大原、高倉
22	福島民友	2	戻れるまでの期間「待てるのは1～2年」41.7%	大熊町民にアンケート
23	福島民報	1	来月末で事実上終了 県と市町村、10月末には全面閉鎖 県内避難所557カ所	
24	福島民友	1	子ども全員 甲状腺検査、生涯 継続的に見守る	県民健康調査
25	福島民報	22	日本の試練、検証、牛肉汚染、中	畜産崩壊の危機、対策強化に消極的考えも
27	福島民報	19	会津の2施設で放射性セシウム 屋外プール	
30	福島民友	1	会津で記録的豪雨 只見全町に避難勧告	2人不明 檜枝岐、道路寸断で孤立
30	福島民報	23	放射性物質 猪苗代湖は検出されず	
31	福島民友	1	7,000人 避難指示・勧告、浸水・土砂崩れ拡大、会津豪雨	9市町村 県が災害救助法適用
31	福島民友	5	第一原発 放射性物質を依然放出	200万分の1でも10億ベクレル

日	新聞名	面	タイトル(表記形)	サブタイトル名(表記形)
1	福島民報	1	会津豪雨 5300人に避難指示・勧告継続	県、激甚指定要請へ
3	福島民友	1	ふくしま総文きょう開幕	全国の高校生 15部門で成果発表
4	福島民報	3	旅行業損失18億円	県内110社概算増大の見通し
4	福島民報	27	無料化以降事故9割増	県内高速道落下物原因も多発
5	福島民友	2	出荷停止 肉牛買い上げ費負担	農水省 予備費で県に助成
5	福島民友	3	5万5000人超の申し込み	子ども・夏の体験活動応援事業 期間延長も視野
5	福島民友	33	コメ買いだめ「冷静に」	昨年産が販売増 消費者心理か 不足の心配なし
8	福島民報	5	献上桃 おいしさ極上	桑折で選果式 放射線心配なし
8	福島民報	25	郡山で局地的豪雨	道路冠水、車水没相次ぐ
9	福島民報	3	長崎大と広島大 本県に派遣、医師ら1000人	ノウハウ活用、調査協力
9	福島民報	22	県内小中生 1081人夏休み機に県外転校	放射線不安 原発事故後、8753人に
9	福島民友	22	東北電供給余力2%切る	融通枠拡大 東電と交渉 8日、今夏最大の使用量 きょうとあす需要ピークか
10	福島民報	31	警戒区域で窃盗など500件超	空き巣7割 県警、職質を強化
10	福島民友	1	5市町村の「避難準備区域」来月にも解除	政府決定
11	福島民友	4	サテライト校集約	相双の県立高 来春入学希望激減受け 県教委検討
12	福島民報	31	大震災5ヶ月 お盆、墓石倒れたまま	先祖思い痛む心 石材業者、人手足りず
13	福島民報	30	怒り限界、2500人総決起	県内農林漁業者原発賠償へ氣勢 東京
14	福島民報	29	生活保護打ち切り341世帯	義援金など収入と認定 被災3県自治体で差
14	福島民報	31	南相馬市 大半0.1ミリシーベルト以下	50年換算1ミリシーベルト超は1人
17	福島民友	22	地裁若松支部の敷地内 汚泥から高濃度セシウム	処理基準超える18万6000ベクレル 空間線量は1マイクロシーベルト以下
17	福島民友	23	モモの出荷JAに集中	個人取引「例年の半分」贈答用、直売…風評が影 新規加入の生産者も
18	福島民友	2	「ふくしま 新発売」プロジェクト	本県農業PRへ始動 知事、三田佳子さんから宣言 東京
19	福島民友	3	週末避難選ぶ親子 線量と生活 見えない展望	制度利用、米沢に住宅借り上げ 満室なのに気配なし 受け入れ側 審査厳格化
20	福島民報	1	県産牛肉出荷停止解除一転延期	浪江の4頭 基準値超える 県、二段階で全頭検査 県外搬出前と食肉処理後
20	福島民友	23	トラック無料化終了へ	国交省 月末にも 東北の高速悪用で
21	福島民友	20	夏休み観光 明暗	県内有料道に光明 県外からの客足は鈍く 悩む県内施設
23	福島民報	3	福島空港発着アジアナ航空 運休、来春まで継続	
24	福島民友	25	事前説明なく埋め立て 二本松	放射性物質含む堤防の雑草刈り取り、国有地へ 住民抗議、撤去求める 福島河川国道事務所
25	福島民報	20	県外に8104人転出	小中学生、園児「放射線」理由7割
25	福島民報	21	カヤ大丈夫？ 松明あかし 放射性物質に不安の声	須賀川「伝統の灯消せない」 安心確保へ悩む関係者
25	福島民友	1	学校3.8マイクロシーベルト基準廃止	政府方針 新たな目安1マイクロシーベルト
25	福島民友	23	「通学路 除染急いで」 今日から2学期	夏休み中 作業に遅れ 不安募る保護者「車で送迎 続ける」
26	福島民友	1	県産肉牛 出荷再開へ	5週間ぶり、停止措置解除 餌管理や全頭検査 安全対策が確立
27	福島民友	1	二本松の早場米 玄米から微量セシウム	白米は未検出 3市で出荷可能
28	福島民報	1	放射性廃棄物「県内に中間貯蔵施設」	首相方針 知事困惑、回答保留

日	新聞名	面	タイトル（表記形）	サブタイトル名（表記形）
1	福島民報	1	県人口200万人割れ 33年ぶり	県外避難が影響
1	福島民報	3	放射性焼却灰 10万ベクレル以下埋め立て通知	環境省 都道府県に3方法示す
1	福島民報	27	県内1次避難所 原則閉鎖 346人「まだ動けない」	住居確保、生活に不安 県など相談活動を強化
1	福島民友	1	県産牛肉の安全性確認 停止解除後、初の出荷	
2	福島民報	20	大熊町 3キロ圏内住民、初の一時帰宅	原発工事に音に思い複雑
3	福島民報	1	野田内閣発足 震災、原発対応が最優先	「福島の再生なくして日本の再生はない」
4	福島民友	3	県産モモ、半値以下 東京、神奈川13卸売市場	原発事故 風評被害が最大要因
5	福島民報	1	浜通り経済に暗雲 本県漁業、崩壊の瀬戸際	県内全6漁協 操業自粛
5	福島民友	3	一時保管いつまで 県民に募る不安	迅速な国の対応を 遅れ、除染に影響
7	福島民報	1	国際便再開めど立たず 福島空港 存続に危機感も	
7	福島民報	20	松川浦 ノリ養殖 見合わせ	来季以降再開へ 種場は維持
8	福島民報	8	子が幼いほど保護者不安 母の7割「外で遊ばせない」	福大チーム 原発親子ストレス調査
8	福島民報	25	福大、全員の授業料免除 「学生離れ」阻止へ	被災者授業料、減額も検討
9	福島民報	26	本県産品販売所の開店断念、福岡 反対メール相次ぎ	「福島のトラック 放射能まき散らす」
10	福島民友	2	相双 常勤医58人減	緊急時避難準備区域 地域医療回復が急務
11	福島民報	28	渡利、小倉寺2地点3.0マイクロシーベルト超	福島市 避難勧奨指定協議へ
13	福島民報	1	県復興計画 被害別5地域で事業	相双を重視 相馬、双葉に分割 除染、風評被害対策など
15	福島民報	30	保原の2地点毎時3.0マイクロシーベルト	政府と伊達市、特定避難勧奨を協議
17	福島民報	1	本県の観光産業低迷 避難者減り旅館窮地	国の支援予算なし
17	福島民報	27	県内タバコ農家42%廃作	来年以降 全国最多488戸
17	福島民友	1	来月から甲状腺検査 浪江、飯館、山木屋	18歳以下、3地域で先行 全県は11月下旬から
17	福島民友	27	高校生の採用試験解禁 被災高3少ない選択肢	求人激減7割が県外 小高生、大半は志望変更
18	福島民報	22	原発賠償 被害者困惑、憤り	東電案内書156ページ、難解表現
18	福島民友	2	一般米の出荷可能 県の本調査	坂下、矢祭 セシウム不検出
19	福島民報	1	先見えぬ山林除染	落ち葉堆肥化暗礁、水質検査の要請増
20	福島民友	21	川俣製花火打ち上げず 市民が苦情「放射線心配」	愛知・日進18日の復興支援行事 県内被災者、憤りや落胆
21	福島民友	1	県内地価 大幅下落	19年連続 震災、原発の影響顕著
23	福島民友	2	あづま体育館 きょう避難所閉所	
24	福島民友	1	一般米予備調査 二本松産米から500ベクレル	セシウム検出 初の「重点区域」指定
24	福島民友	15	堆肥38点が基準値超	県が出荷、利用自粛要請
26	福島民友	1	焼却灰10万ベクレル超埋め立て容認へ	管理型処分場に 環境省検討会
29	福島民報	23	福島競馬開催中止 県都経済に打撃	周辺住民、市財政、タクシー…年間数億円損失か
29	福島民友	26	「二本松産米 出荷しないで」市に相次ぎメール	担当者「安全な流通徹底」
30	福島民友	1	避難準備区域 きょう解除	
30	福島民友	2	本県の転出超過続く 6～8月の人口移動	7,828人、原発事故影響 母親と子ども、大幅増

日	新聞名	面	タイトル（表記形）	サブタイトル名（表記形）
1	福島民報	1	県内6地点でブルトニウム	原発敷地外で初
1	福島民友	1	避難準備区域 指定を解除	住民帰還へ除染推進 5市町村で政府 生活支援策は継続
1	福島民友	26	猪苗代 リステル避難所閉鎖	双葉町民、100人引っ越し
2	福島民報	1	自主避難 どこまで認定	家庭 給与減少分支払い 精神的損害や医療費も 除染費用も焦点
2	福島民友	1	ハワイアンズ再開	フラガール古里で舞う
2	福島民友	2	原発事故賠償が本格化 煩雑さに批判続出	東電へ募る不信感
3	福島民友	23	宿泊客減 耐える県内	大震災や原発事故影響 忘年会も予約厳しく
3	福島民友	11	6割が屋外授業再開 市立の72小中学校	表土除去→線量減で推進 多くは時間制限付き
4	福島民報	4	台風15号県内被害	公共土木施設43億200万円 農林水産は現在26億6067万円
5	福島民報	20	福島の渡利、小倉寺、南向台 避難勧奨指定せず	政府現地本部
5	福島民友	24	子どもの積算線量通知	伊達市計測、最大5ミリシーベルト超 「健康に影響ない数値」
6	福島民報	21	子どものガラスハッジ調査 保護者に安心と戸惑い	「線量確認できたが・・・」郡山では受け取り辞退も
7	福島民報	27	郡山製橋桁搬入拒む	大阪の住民 放射性物質恐れ 工事中断
7	福島民報	27	福島市計画修正、「年1ミリシーベルト超」 ほぼ全世帯除染	屋根、雨どい洗浄 業者委託、大波で18日から 国の支援、業者確保不透明
8	福島民報	1	問診票回収47%	県民健康調査初期データ不足の恐れ 浪江、飯館、川俣山木屋
8	福島民友	27	水揚げ量、70%超減 被災4県8漁港	設備流失、原発事故で
9	福島民友	22	行き場ない被災ペット	福島の施設、受け入れ限界
10	福島民友	1	子ども甲状腺検査開始	計画的避難区域3町村から先行 世界例ない36万人規模 生涯にわたり継続
12	福島民報	24	温泉流出止まず 深刻な地盤沈下	市民生活に今も影
13	福島民報	1	コメ出荷全県可能 知事が安全宣言	放射性物質本調査終了 全検体基準値内 8割未検出
13	福島民報	22	二本松コメ放射性物質検査	高濃度なぜ1カ所だけ 砂多く特殊な土壌か
13	福島民友	1	「あんぼ柿」生産自粛	伊達地方の協議会決定
14	福島民報	24	福島の山口で3マイクロシーベルト	政府と県、市調査、協議へ 避難したくない 住民、対応知らされず心配
14	福島民報	25	郡山発の線量詳細調査	18日に池ノ台99地点 自動車調査2.81マイクロシーベルト計測受け
14	福島民友	26	県外転校1万1918人	9月現在 本県、夏休みに急増
20	福島民報	28	野生キノコ出荷停止 店から地元産消える	解除見通し立たず 松茸業者ら危機感
21	福島民報	2	除染廃棄物3年仮置き	環境省の工程表案 中間貯蔵は数十年か 県外で最終処分へ
21	福島民報	20	県内井戸水へ汚染拡散なし	文科省調査 河川で微量セシウム検出
21	福島民報	21	65歳未満の未就労52%	県の仮設住宅世帯主意向調査 震災前後で就労40%減
26	福島民報	25	内定もらえない 福大、5割届かず	県内大学生就職戦線 出遅れ、教員採用中止響く
26	福島民友	6	県内企業アンケート 「原発被害」7割超	「風評」47%、「売上高減」58% 福島経済研調べ
28	福島民報	1	内部被ばくで生涯100ミリシーベルト	食品安全委 外部は除外、見解修正
28	福島民友	1	食品の内部被ばく 生涯100ミリシーベルトを答申	食安委、外部は考慮せず
29	福島民友	1	「廃炉終了まで30年以上」	福島第一原発の工程表案 世界初 高度な技術必要 原子力委専門部会見通し
31	福島民報	26	県内避難所 きょう全面閉鎖期限	200～300人残る見通し

日	新聞名	面	タイトル(表記形)	サブタイトル名(表記形)
1	福島民友	1	沿岸路線価 最大7割減 原発周辺は評価0	調整率公表 県内全域に0.3~0.95
2	福島民友	2	外国人宿泊客 本県は88%減 4~6月	全都道府県で前年割れ
2	福島民友	18	福島 6割が0.1ミリシーベルト	中学以下と妊婦ら対象 ガラスバッジ測定結果 1か月積算最高、蓬萊の1.7ミリシーベルト
3	福島民報	1	2号機 小規模臨界か キセノン検出 核分裂確実	第一原発「冷温停止」難航も
4	福島民報	29	県外客キャンセル続出 スキー場に原発事故の影	海外からも望めず 期待は県内利用者
4	福島民報	2	進まぬ広域処理 震災がれき 自治体が難色	放射性物質の拡散懸念
4	福島民報	3	教育基盤の崩壊懸念 転出増「廃園の危機」	見通し立たず募集停止も 厳しさ増す私学経営
4	福島民友	1	第一原発2号機キセノン検出 原因は「自発核分裂」	東電、「臨界」を否定
8	福島民報	22	双葉町 独自に賠償請求へ	東電作成の書類には応じない、弁護士結成決める
8	福島民報	23	関係希薄、孤独感増す 県外避難者	古里の情報不十分、物資あってもむなしさ
15	福島民報	26	甲状腺 巡回検査始まる	川俣振り出しに全県で
15	福島民報	26	福島の大波 玄米からセシウム630ベクレル	基準値超 県、出荷自粛を要請「いったいどうすれば」安全宣言一転 農家に不安
15	福島民友	27	帰村へ除染本格化 川内村公共施設に着手	居住空間を確保 年度内完了 不安の声も
16	福島民友	22	県内の狩猟解禁 震災で登録大幅減	
17	福島民友	26	大熊 「戻れない」憤り強く	3キロ圏内初 マイカー一時帰宅
18	福島民報	1	大波地区(福島) コメ出荷停止	政府指示 安全確認後に解除検討 農水省 コメ検査見直しへ
18	福島民報	6	県内就職 割合下がる 相双は半数以上県外に	10月末の高校生内定状況
18	福島民友	24	本県の出産数激減 4~6月、原発事故で避難か	県内8~10月は持ち直し
19	福島民報	1	低線量地 来春にも解除 警戒、計画的避難区域	政府方針 南相馬、田村、楡葉、河内など 解除準備、居住制限、長期居住困難新たに3区分
19	福島民友	22	南相馬2小学校 仮設校舎移動へ	体育館での授業終了
19	福島民友	22	福島・大波産米 県が全袋検査検討	類似地形地域も視野 市内や伊達市
23	福島民友	3	9月以降も10万円賠償	避難の精神的苦痛で東電
24	福島民報	23	堆肥の行き場なし 許容値超の放射性物質	循環型農業が危機 農家に新たな難題
24	福島民友	24	県内避難所100人割り込む	
25	福島民友	4	東北中央道相馬-福島間 あす復興道路着工	
25	福島民友	22	渋滞続く県内高速道 無料化と道路改修で	物流、バス運行に影響
26	福島民報	26	阿武隈川から524億ベクレル 1日当たりのセシウム海に流出	京大など調査
26	福島民友	1	特定避難勧奨地点を追加指定	南相馬22、伊達15世帯
26	福島民友	3	いわきに避難 2万人超	市、双葉郡の首長 県や国へ調整要請 行政サービス、住宅問題増加
27	福島民友	23	伸び悩む回収率アップへ 問診票の記入支援	県と福島医大、県内で住民説明会
29	福島民報	1	問診票回収進まず 県民健康調査	先行地区以外は15%
29	福島民報	1	伊達のコメ 基準超	小国、月館の3戸、一部流通、福島市大波地区4戸増え計10戸
29	福島民友	27	県内仮設、一部で高放射線量 遅い対策 住民不満	本宮の恵向 工事ようやく実現
30	福島民報	1	小国、月館も出荷停止 県の検査態勢見直し急務	伊達産コメ基準超で政府 県、緊急調査範囲拡大へ
30	福島民友	1	基準値超セシウム 伊達のコメも出荷停止	小国、月館2地区 2例目、政府指示

日	新聞名	面	タイトル(表記形)	サブタイトル名(表記形)
1	福島民友	1	県内原発 知事が全基廃炉表明	県復興計画に明記へ 東電と国に対応を要請
1	福島民報	22	高速無料 新制度スタート	
1	福島民報	22	紅白に「猪苗代湖ズ」	西田敏行さん21年ぶり
2	福島民報	2	給食1キロ40ベクレル以下	文科省 17都県に目安初通知
2	福島民報	23	県内公共工事 入札中止相次ぐ	建設業人手不足 復興需要に追いつかず
3	福島民友	1	コメ緊急検査 福島・渡利地区から初検出	3戸で基準値超 政府、出荷停止へ
5	福島民友	1	年賀状も震災影響 避難者「それどころではない」	「おめでとう」は自粛 復興応援思い伝える
6	福島民友	22	ゴルフ客4割減 風評、県内に影響深刻	閉鎖すでに5カ所
6	福島民報	3	サービス業 9月以降は全額賠償	東電 原発風評被害と判断
7	福島民報	1	23市町村全150万人賠償	紛争審指針 妊婦、子ども40万円 他の住民一律8万円 自主避難と残留者同額
7	福島民報	1	警戒区域 来年9月末解除視野	「居住制限」「解除準備」25年にも区域見直し
7	福島民報	26	明治粉ミルクにセシウム	基準下回る 工場で混入の可能性 全国の40万缶無償交換へ
8	福島民報	22	旧渋川村(二本松)コメ基準値超	セシウム汚染計22戸、270点に 県調査
9	福島民友	1	東電 実質国有化へ	資本注入追加融資 3兆円調達を検討 電気料金10%値上げ案
9	福島民報	1	微量のセシウム検出 米出荷見合わせ要請へ	知事、再調査終了まで29市町村2万654戸に 知事「痛恨の極み」不備認め謝罪
9	福島民報	2	汚染水海洋放出計画「さらに風評被害招く」	全漁連、東電に抗議部文 県内漁業者、怒りの声
10	福島民友	3	コメめぐる混乱拡大 「安全宣言」が一転	あす大震災9か月
15	福島民友	1	双葉郡候補の中間貯蔵施設	知事 受け入れ検討へ 「仮置き場 確保に重要」
15	福島民友	1	長期帰還困難は年50ミリシーベルト以上	避難区域 線量で3区分に再編
16	福島民報	25	贈答リング販売激減	風評直撃、農家嘆く 県産値崩れ、収益上がらず
17	福島民友	1	「ステップ2完了」宣言 福島第一原発	首相「事故収束」を強調 原子炉は冷温停止状態 知事「収束していない」
17	福島民報	1	首相「事故収束」宣言	第一原発冷温停止状態ステップ2完了 住民「早すぎる」現実無視の演出
17	福島民報	24	4月から避難者限定 高速無料	料金所で書類提示 政府方針
19	福島民友	1	避難区域4月見直し 政府が方針	3大臣、知事らに説明
20	福島民報	22	きょう自衛隊に撤収要請	県が発表 被災3県では最後
21	福島民友	1	一般食品は100ベクレル セシウム新基準値案	大幅に厳格化 乳児用50ベクレル 飲料水10ベクレル 厚労省 来年4月から適用へ
21	福島民友	13	17公園の放射線量 おおむね8割低減	市の除染作業 新浜2.29→0.31マイクロシーベルトに 本年度中に66カ所実施
21	福島民友	19	尾瀬入山30万人割れ	調査開始以降初 原発事故の風評影
21	福島民報	23	25人津波犠牲賠償訴訟	教習所側、請求棄却求める 仙台地裁 遺族「危機管理に不備」
22	福島民報	1	放射性物質付着の製材くず	県内1ヶ月で4000トン 処分進まず
25	福島民友	18	震災の便乗商法多発 相談2400超える	
28	福島民友	1	100ベクレル超も買い上げ コメのセシウム検出	作付け制限は500ベクレル超 農水省が支援策
28	福島民友	1	県内の除染ごみ仮置き場確保 11市町村のみ	住民反発で難航
31	福島民友	2	15万人超 避難先で越冬	県民の7.9% 県外は6万人 県内、仮設に3万人
31	福島民報	23	復興の要使えない ビッグパレット休館	宿泊、飲食業に打撃 来秋全館再開利用回復は不透明

日	新聞名	面	タイトル(表記形)	サブタイトル名(表記形)
1	福島民友	4	汚染特措法が全面施行 国負担で汚染本格化	本県40市町村も計画策定
3	福島民友	26	58年ぶり2桁台	昨年の県内交通事故死94人 震災で交通変化 柔軟対策が効果
4	福島民報	2	遺児・孤児支援広がる	被災3県基金に寄付62億円 心のケアも課題
5	福島民友	2	政府が出荷停止指示	伊達市旧堰本村 収穫のコメ
6	福島民友	1	中間貯蔵施設問題 県が受け入れ判断へ	双葉郡8町村長と協議
6	福島民報	2	有感地震9723回	昨年国内 震度5以上は最多
9	福島民報	2	年間50ミリシーベルト超の帰還困難区域	7市町村が該当見込み
10	福島民友	2	原子炉は「冷温停止」	大震災、原発事故から10ヶ月 政府が「収束」宣言 県民は反発
10	福島民報	26	東日本大震災から10ヶ月	県内36校、復帰めど立たず 正常化へ道遠く 帰還めぐり対応割れる
11	福島民友	2	食材の線量検査開始	いわき 全市立小中学校の給食
11	福島民友	21	昨年の県内高速道	無償化後に事故2倍超 交通量急増が要因
12	福島民友	1	県、震災記録 後生へ	新年度から調査員配置 資料収集、聞き取り
12	福島民友	2	家庭の食事セシウム調査	本県などで日本生協連 摂取量の実態把握へ
12	福島民報	1	母乳の安全性検査	放射性物質濃度を分析 県内1万人対象 24年度、県など
13	福島民報	1	失業手当1800人期限切れ	県内被災者再就職進まず 福島労働局ミスマッチ解消推進
13	福島民友	1	23市町村への賠償 3月にも支払い開始	請求に住民票不要 東電が方針
13	福島民友	3	8町村で協議を確認	中間貯蔵 県が会合 双葉欠席で先送り
14	福島民友	6	川俣のコメ基準値超	セシウム「出荷米でない」公表遅れ 福島・伊達も基準値超
14	福島民友	8	震災後の倒産24件	県内負債総額66億円 阪神大震災時の4倍ペースに
16	福島民報	1	新築マンション高線量 二本松市発表	室内毎時0.9~1.24マイクロシーベルト 基礎のコンクリ 浪江の石原因か
19	福島民友	1	汚染碎石 流通ルート	県内1000カ所で使用か 小学校、民家の庭にも
20	福島民友	3	第一原発2号機 格納容器内を初撮影	溶融燃料の把握は困難
21	福島民報	1	県人口198万2991人	1日現在 1年で4万4147人減
24	福島民報	19	被災3県女性就職難浮き彫りに	失業手当、男性の1.4倍 昨年11月現在厚労省が調査
24	福島民報	21	県外受験生”本県離れ”	前年比で大幅減 大手予備校調査 原発事故影響か 悩む県内高校生
25	福島民友	1	県立高I期選抜 全日制平均 最低の1.58倍	相双8校11学科 定員割れ
25	福島民報	23	食品のセシウム新基準	「農家やめるしか…」消費者「安心できない」一律厳格化に怒り 県、検査態勢を不安視
25	福島民友	20	伊達市「年10ミリシーベルト超」33人	子どもや推奨地点住民ら調査
25	福島民友	3	18歳以下の甲状腺先行検査	26人に良性のしこり 福島医大「事故の影響なし」
26	福島民報	1	県民健康調査問診票	回収20.8% 低迷続く 伸び鈍化 若年層に啓発強化
27	福島民友	1	コメで方針 500~100ヘクタール地域作付け	水田除染が条件 JAグループ福島
27	福島民報	1	除染平成25年度内完了	避難指示解除準備、居住制限区域内 環境省原発周辺の工程表発表
29	福島民友	1	18歳以下医療費 県独自に無料化	国断念受け知事表明 復興相と会談
30	福島民報	2	第一原発 14カ所で水漏れ	凍結か プール冷却一時停止
31	福島民友	1	11年の人口移動報告	3万人の転出超過 本県、母子避難増が要因

日	新聞名	面	タイトル(表記形)	サブタイトル名(表記形)
1	福島民友	1	川内村が帰村宣言	避難区域初 線量に不安、難航も「戻れる人から戻ろう」
1	福島民友	2	飯館 村内に除染組織	本年度中 各種団体が協力
2	福島民報	2	市場敬遠 倉庫に山積み 流通滞る23年県産米	全農県本部 販売量7割減 品質悪化 懸念の声も
3	福島民友	1	復興・再生を最優先	県当初予算 1兆5,764億円、除染関連に3,365億円、18歳以下 秋に医療無料化
3	福島民友	2	全市除染、一括発注へ	南相馬市、月末に企業体決定
3	福島民友	2	セシウム、魚介の高濃度続く	県水産試験場、第一原発から南の海域
3	福島民報	4	100ベクレル超500ベクレル以下のコメ 旧56市町村が該当	県の23年産緊急調査 出荷見合わせ継続 旧86市町村は解除
6	福島民報	1	医師、看護師不足深刻 相双地域の医療再生	派遣、採用が難航 住民帰還の障害に
9	福島民報	19	若松への教育旅行激減	原発事故影響 23年度わずか100校 観光物産協理事会
10	福島民友	1	復興庁発足 問われる再生加速	平野氏が初代閣僚、被災地で業務始動
10	福島民友	2	18歳以下の医療費無料化 県独自に今秋実施へ	国が制度整合性で断念
10	福島民友	28	伊達 避難勧奨地点の隣接地 15日線量詳細調査へ	
11	福島民友	2	南相馬 コメ作付け見合わせ	12年産徹底的に除染推進
14	福島民報	5	県立高入試Ⅰ期合格内定 サテライト設置校定員割れ Ⅱ期生徒確保厳しく	
15	福島民友	3	第一原発2号機 新たに温度計3個故障か	保安院 代替方法求める
16	福島民報	23	県立美術館 誤解で貸し渋り続く	「福島は安全」懸命に訴え 美術品心癒せず・・・
17	福島民報	20	医師流出止まらず 県内 機能停滞、復興に遅れも	
21	福島民友	1	冷温停止後初公開 事故収束程遠く	第一原発作業阻む高線量
21	福島民友	20	半数家族別々に生活	浪江の小中学生 39%県外避難
21	福島民報	1	浪江、飯館、川俣・山木屋の外部被ばく 住民58%1ミリシーベルト下回る	事故後4ヶ月 県が推計値発表 女性2人 20ミリシーベルト超
22	福島民報	1	沿岸部の震災がれき処理 県内4%、3県で最低	原発事故響き完了困難 環境省発表
22	福島民報	25	いわきへ転居殺到 県内避難者	仮設500世帯順番待ち 県の用地確保が難航 中通りの仮設は空きミスマッチ課題 「紹介物件ない」
23	福島民報	1	県内仮設住宅 独居高齢者1割超	実態調査 県、孤独死防止へ対策
23	福島民報	23	住宅密集 試行錯誤 「福島方式」渡利地区除染	隣家に飛散「だめ」、仮置き場決まらぬまま
24	福島民友	2	県内2次避難所が閉鎖	被災3県で最後、仮設、借り上げ住宅に移行
24	福島民友	2	JTと県内葉タバコ農家 新年度の契約数 半減	原発事故で多くが廃作
24	福島民報	23	福大卒業予定者の教員採用 県外60人、流出顕著	県内はわずか4人
25	福島民報	25	被災で生活保護相談増	1月厚労省 失業手当切れなど影響
25	福島民報	27	スキー場入り込み明暗 今シーズンの県内	中通り 風評被害6割減も 南会津 低線量 理解広がる
27	福島民友	1	双葉郡8町村 中間貯蔵の議論暗礁	国との意見交換中止
28	福島民友	2	内部被ばく 福島の小中学生 検査開始	
28	福島民報	22	小高、学校存続の危機 児童生徒戻り鈍く	
28	福島民報	23	原町の小中4校 自校復帰・・・負担続く	「母校で卒業」実現へ 通学、除染に課題
29	福島民報	1	24年産米作付け 国、全袋検査条件に容認	100ベクレル超500ベクレル以下の地域
29	福島民報	1	自主避難の妊婦、18歳以下 20万円増額60万円 23市町村東電賠償	

